

夢をえがこう 自分をえがこう 嶮山あったか ハーモニー

嶮山小通信

ホームページアドレス <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kenzan/>

横浜市立嶮山小学校

TEL:902-7161,7162

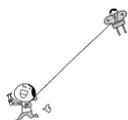
FAX: 904-4254

1月号 令和4年1月7日

校長 山口 昭代

希望いっぱいのに

校長 山口 昭代



令和4年が幕を開けました。

新春の名にふさわしい、澄んだ空気の、気持ちのよいお正月であったように思います。

本年も、嶮山小学校の児童や保護者のみなさま、地域のみなさまが、健やかに、明るい日々を過ごせますようにと、今年も、御嶮神社の前で、心の祈りを届けながら出勤いたしました。1月の初出勤の朝は、いつでも厳粛な気持ちになります。ぴんと張りつめた冷気の中で、新たな力と沸き上がる希望を実感しています。とは言え、雪が凍り始めた朝に、子どもたちが滑ってけがをしないように、今朝はその心配の方が大きくなりました。

さて、新型コロナウイルス感染防止対策は、新しい年にも、学校の教育活動の最重要課題となって参ります。

学校という特別な集団生活の場で、横浜市教育委員会通知の「ガイドライン」を実行し、可能な限りの感染防止を行いながら、本校のカリキュラムマネジメントを推進し、かつ児童の思いや願いを受けとめ、その発達段階に合わせて、学校行事も積極的に実施していく。この基本線をしっかりと貫きながら、今年度、いくつもの取組が実現いたしました。

また、青葉区校長会（特に近隣7校ブロック）での話し合いも欠かせません。同じかたちに合わせることを主眼とはしていませんので、実施、延期、中止、縮小、内容変更・・・それぞれ選択が分かれることも多々ありますが、どの学校も、上記の要素を確認しながら、何より各学校の実態や事情を元に熟慮し、方針を決めています。

嶮山小は、水泳学習、オンライン授業、校外学習を、1年生から6年生まで全学年で行い、運動会、うたごえハーモニーも実施できました。その理由として、健康教育で育んだ適切な健康観と、グリッド(grid)と言われる力が、子どもたちに備わっているからと感ぜずにはられません。

初めての水泳学習で、シャワーを浴びたり、プールに入水したりする場面で、1・2年生児童が、騒いだり叫んだり友達とくっつき合ってはしゃいだりしてしまう(であろう)素直な姿を、感染防止の観点からは大きな不安材料とし、高学年だけの実施を決めた学校が多くありました。しかし嶮山小の1・2年生は、求められる行動のすべての理由を理解し、毎回ちょっぴり恥ずかしそうな笑顔を浮かべてシャワーを浴び、一人で悠然と歩いて出てきました。そこに、注意や指導を行う場面は全くありませんでした。3年生以上の児童もまた、お手本のように「できた」ことは言うまでもありません。

正しい健康観の理解とは、子どもたちが自らの行動をコントロールする自律性につながり、生きる力を身に付けていく過程での、希望の姿につながります。

令和4年も、教職員一同頑張って参ります。ご理解ご協力を、どうぞお願い申し上げます。

